

県内で9年ぶりに牛のヨーネ病発生！！

ヨーネ病は細菌が原因の感染症で、反芻動物の慢性下痢や消瘦を起こす病気です。県内では、平成25年の発生後、新規の発生はありませんでしたが、今年5月、**9年ぶりに1頭の発生**がありました。

～ヨーネ病とは～

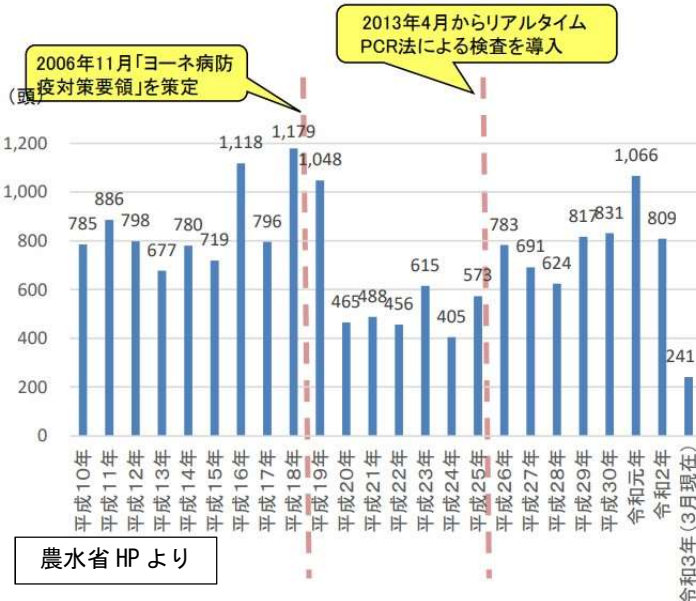
- 牛、めん羊、山羊などの反芻動物がヨーネ菌に感染して起こる。
- 哺乳期**に菌に汚染された乳や餌、水、牧草などを食べて感染。**長い潜伏期間(6カ月～数年)**の後、**慢性下痢**と、乳牛では乳量の低下を起こして**痩せ細り、やがて死に至る**こともある。
- 妊娠・分娩などの高ストレス**時に発症することが多い。
- 有効な治療法やワクチンもない**ため、定期的な検査による**患畜の早期発見・摘発淘汰**が重要。



写真：農研機構 動物衛生研究部門 家畜疾病図鑑 Web から抜粋

ヨーネ病発生状況

患畜頭数



ここ数年は全国で毎年 800 頭～1,000 頭も発生してるんだ！！
神奈川県が少ないだけなのか…
県外から導入するときは気をつけ
ないと！！



**発生予防・まん延防止のため
飼養衛生管理基準の遵守をお願いします！！**

ヨーネ病と診断された家畜は法に基づき**殺処分**となります。大事な家畜を守るためにも、特に以下の点に留意し、**飼養衛生管理基準の遵守**をお願いします！

<畜舎ごとの長靴交換または洗淨消毒>

ヨーネ菌は効き目のある消毒薬に限られているので、長靴は交換がベスト！



ヨーネ菌に効果のある
消毒薬
複合塩素剤（高濃度）
ヨウ素系
アルデヒド系
消石灰

<畜舎内の清掃・消毒の徹底>

床だけでなく飼槽・ウォーターカップ等家畜が口をつけるところは特に入念に！水洗できるものは洗淨後に消毒を！

普段よく使う逆性石鹼は効かないよ！水洗で汚れをちゃんと落とすのが消毒の基本！！



<健康な家畜の導入>

新規導入や預託帰りの家畜を受け入れる場合は、**ヨーネ病検査で陰性を確認**するか、**導入元農場が非発生農場であることを確認**しましょう。

畜舎内では他の個体に接触しないよう**しばらく隔離**して**健康観察**をしましょう。

せっかくの新しい仲間が病気を持ち込んだら困るものね。



病原体は入れない！！広げない！！

自分の農場を守れるのは自分自身です！！

神奈川県県央家畜保健衛生所

〒243-0417 海老名市本郷3658

電話：(046)238-9111 ファクシミリ：(046)238-9124

東部出張所 〒226-0015 横浜市緑区三保町2076

電話：(045)934-2378 ファクシミリ：(045)934-5432



県央家保HP